

## マネージャーレポート

23年12月16日本校で明星大学Bと練習試合を行いました。

明星大学Bは1人1人のスキルが高く、素早い動きができていました。本校がディフェンスリバウンドをとったときにボールを取りあげて速攻をする場面が見受けられました。

ファウルはとても多かったです。

オフェンスリバウンドを何回もとることがあり、スリーポイントシュートを多く狙ってきていました。特に10番のスリーポイントシュートの確率がとても高かったです。

速攻など合わせがとても上手く、またディフェンスを交わしてフリーでのシュートをしている場面が多々見受けられました。上手く合わせをできるように本校も見習いたいところです。

本校はボール運びをしている際にパスカットされてターンオーバーになるシーンが多かったです。特にトラベリングでターンオーバーを吹かれていました。ディフェンスでは明星大学Bの個々のフィジカルが強く、体負けしている場面もありました。すぐに動きを出さないとダブルチームが来てしまって、オフボールのよい動きが展開するために必要不可欠でした。スリーポイントシュートを多く打ちましたが、確率が低かったです。前半は特にオフェンスリバウンドが取れませんでした。

スクリーンアウトを毎回できず、オフェンスリバウンドを取られてしまい点に繋がっていました。

反省点が多くでたのでその反省だけでおわらず、練習で意識しながら改善できるようにしていきたいです。

